



国を支えて、国を頼らず

～みなさんとしっかりスクラム組んで全力疾走！！～

2009年、新しい年がスタートしました。

昨年おみなさんの温かいお支えのおかげで、数多の困難を乗り越え、頑張りぬくことができました。心より深く御礼と感謝申し上げます。

いよいよ今年には総選挙が実施される勝負の年です。夏には仙台市長選、秋には県知事選もあります。新春にあたり決意も新たにすると、昨年読んだたくさんの本の中でも、北康利さんの『福沢諭吉 国を支えて国を頼らず』とこれを契機に読み直した『学問のすすめ』が胸に甦ります。

福沢諭吉といえば、慶応義塾の創設者で『学問のすすめ』の著者ということ以外あまり知りませんでした。彼が日本という国に託した熱い思いにとても心を打たれます。福沢は「時代が必要としているものは何か」を直截的に語ることで、「明治」という最も人材を必要とした時代にその供給を一手に引き受け、「福沢山脈」と呼ばれるキラ星のごとき人物を輩出し、文字通り近代日本の基礎を築き上げました。

これほど国家に貢献しながら、国家に依存することを潔しとしなかった彼は「一身の独立なくして一国の独立なし（国民一人ひとりが独立しなければ、国家の独立などありえない）」と説いて、「民」であること「私立」であることに誇りを持ち続けました。五里霧中にあるいつてよい今の時代にこそ、この福沢の「独立自尊」の精神が必要とされているのではないのでしょうか。

『学問のすすめ』は第17編まで発刊され、全部でなんと340万部売れたのです。当時の日本の人口は約3500万人ですから、国民の10人に1人の割合で読まれたのですから、今で言えば1千万部の超ベストセラーだったわけです。福沢諭吉はもちろんですが、それ以上に1千万部も読んだ当時の日本国民は本当に立派だったと思います。

「時代」のニーズに応える。というのは当たり前のことです。大切なのは本気で取り組む「独立自尊の志」です。この一年もみなさんとしっかりスクラムを組んで、高い志を共有しながら、時代の要請に進んで応えていく決意です。

衆議院議員

秋葉賢也



漫画家の弘兼憲史さんから私に似たイメージキャラクターを頂戴しました。本人よりかなり良過ぎると専らですが、今後、秋葉賢也の代理として登場することもありますのでご虫履にお願いします。

サポーターズタイムズ
Supporters Times



自由民主
LIBERAL & DEMOCRATIC

発行所
自由民主党本部
郵便番号100-8910
東京都千代田区永田町1-11-23
電話 東京 03(3581)6211 (代表)
振替口座 東京00180-1-19518
定価1部105円(税込み)
<毎週火曜日発行>

自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>

愛する人がいるから、必死になれる。秋葉賢也、46才!

www.akiba21.net

～秋葉賢世のActive Photography in 2008～

January (1月)・February (2月)・March (3月)

～秋葉政務官、カンボジア・インドネシアを歴訪～

1月、総務大臣政務官としてカンボジア・インドネシアを訪れた秋葉政務官(当時)。統計行政分野における国際協力関係の強化を図る目的で、総務大臣政務官としてカンボジア計画省統計局の新庁舎竣工式に出席した後、インドネシア中央統計庁を視察致しました。



カンボジアのサーケン副首相と インドネシア中央統計庁研修センターで

わが国の発展のために電波利用システムの更なる革新を!



2月、「社団法人電波産業会総会懇親会」が開催され、総務大臣政務官としてお招き頂きました。

総務大臣の指定の下、通信・放送分野での電波の有効利用について調査・研究等のほか、外国諸機関との連絡・協力、特定周波数変更対策業務等の様々な事業を行っている電波利用において、同会が益々大きな社会的役割を果たされるよう祈念し、挨拶の言葉とさせて戴きました。

大坪文雄電波産業会会長(松下電器産業代表取締役社長)と若林正義同専務理事と

「秋葉賢世君を激励する会」



3月、多くの皆様にご参加頂き、盛会のうちに幕を閉じることができました。有り難うございました。

April (4月)・May (5月)・June (6月)

総務省入省式で新規採用者を激励! 衆院内閣委員会で答弁に立つ秋葉政務官!



4月、総務省講堂にて平成20年度新規採用者の入省式が開催され、政務官として出席致しました。増田総務大臣(当時)より、国民の目線に立ち現場主義に基づく行政の重要性について訓辞が述べられ、講堂は、新規採用者の皆さんの熱気で一杯でした。(総務省講堂にて)



5月、衆院内閣委員会で「国家公務員制度改革基本法案」に関する質疑が行われ、職員の国際機関への派遣について総務大臣政務官として答弁を行いました。

岩手・宮城内陸地震の復興に向け全力投球!



6月、岩手・宮城内陸地震の被災地を増田総務大臣(当時)と共に視察。



政務官会議で激甚災害指定の必要性を説く秋葉政務官

デジタル放送完全移行に向けて! July (7月)・August (8月)



3年後には地上テレビが完全にデジタル化されることになる7月11日。関係者が協力しデジタル放送推進の決意を確認するために「アナログ放送終了3年前・デジタル放送完全移行推進の集い」が開催され、総務省側から秋葉政務官も出席!

7月、官邸で開催された「消費者政策会議」に海外出張中の増田総務大臣の代理として出席する秋葉政務官。



消費者本位の行政の実現に向けて!

秋葉政務官、お疲れ様でした



8月7日、福田内閣改造に伴い、総務省講堂で副大臣及び大臣政務官の交代式が開催されました。政務官就任以来、公務遂行のためにご協力頂いた職員の皆さんに御礼を述べる秋葉政務官。

September (9月)・October (10月)・November (11月)・December (12月)

若い世代の皆さんの声をしっかり代弁!



10月6日、自民党宮城県連青年部主催の「青年政治フォーラム」が開催され、パネリストとして出席致しました。当日は、会社帰りのサラリーマンや学生の皆さん等、総勢250名もの方々に参加頂き、「景気対策や教育問題」等の国政課題について、若い世代の方々と活発に意見を交わすことができました。

11月、テレビ東京系で放映中の「NARUTO-ナルト-疾風伝」をはじめ、「うる星やつら」等数々の有名作品を生み出してきた(株)ぴえろの布川代表取締役と、アニメ産業の発展をテーマに懇談させていただきました。懇談では、宮城県が現在進めている「宮城・仙台アニメーショングランプリ」の審査委員長にご就任された布川様に、宮城県から世界へアニメを発信するためのクリエイターの発掘において貴重なご助言とご指導頂けるよう要請致しました。



宮城県から世界に向けてアニメを発信!

写真展「マダカスカルの思い出」オープニング・セレモニーに出席

12月5日から開催される写真展「マダカスカルの思い出」を記念したオープニング・セレモニーがマダカスカル大使館で開催され、ジミー在日マダカスカル大使よりお招き頂き参加致しました。2006年のマダカスカル訪問以来、関係強化に尽力してきた秋葉代議士!セレモニーでは記念テープカットにも参列致しました。



ジミー大使と

秋葉賢也代議士が、衆院決算行政監視委員会で一般質疑に立ちました!

12月10日に開催された衆・決算行政監視委員会にて、秋葉賢也代議士(決算行政監視委員会理事)が、トップ・バッターで一般質疑に立ち、松本官房副長官、増田会計検査院事務総局次長に対し、会計検査院の独立性を担保する制度のあり方について提言致しました。

会計検査院の独立性

①内閣から独立した機関としての地位を保障されている会計検査院が、その独立性を担保するためには、意思検定機関となる検査官会議(3名)を構成する検査官の人選が極めて重要だ。これまでのように旧大蔵・現財務省出身者から必然的に登用されるような仕組みを改め、内閣として、外部若しくは会計検査院出身者の任用を積極的に行う必要があるのではないかと。

②また、来年1月に任期が切れる伏屋検査官(旧大蔵省出身)の後任には、民間人若しくは会計検査院出身者を任用すべきと考えるが、如何か。

③内閣から独立の機関として機能し得る優秀な人材を確保するために、会計検査院職員を一般職ではなく特別職の国家公務員の採用に切り替え、独自の採用システムを確立することが必要ではないかと。



雇用の安定策を実施し、暮らしの安心を実現!



実体経済の不況による雇用状況の急速な悪化に対応するため、政府は、新たな雇用対策を取りまとめました。

新雇用対策のポイントは、次の通り。

1 雇用対策

- ①雇用調整助成金の要件である【6ヶ月以上の雇用保険加入】を緩和し、派遣労働者など6ヶ月未満の雇用保険被保険者等を助成の対象に追加。
- ②派遣労働者を正社員として雇った派遣先企業への助成を制度化。

2 再就職支援

- ①雇用保険の非正規労働者の受給条件の緩和
- ②【ふるさと雇用再生特別交付金(2500億円)】による事業の速やかな実施。
- ③緊急雇用創出事業(1500億円)の創設。

3 内定取消し対策

- ①内定を取り消された就職未決定者を年長フリーター支援のための奨励金の対象に追加。
- ②内定取消しに関する相談、企業指導の強化。

4 住宅確保対策

- ①住宅のない不安定就労者への住宅入居費用等の貸付事業の実施。
- ②経済団体に対し、派遣労働者等の雇用の安定の確保に関する要請や、社員寮等への入居者の離職後一定期間入居できるように要請(12月以降、退去させずに、引き続き無償で住宅を貸与する事業主への助成)。

☆新雇用対策の早期実施に向け全力を尽くします!

生活防衛対策も早期に実現します!!

10月末に発表した「生活対策(事業規模約27兆円)」に加え、政府・与党は、12月12日、新たに「生活防衛のための緊急対策(事業規模約17兆円)」を平成20年度補正予算及び21年度本予算に盛り込みました。



その概要は、次の通り。

- 【新雇用対策】 1兆円
→解雇された方の住宅対策、フリーターの正規社員化対策等
- 【経済緊急対応予備費】 1兆円
→雇用、中小企業金融、社会資本整備等で予期せぬ事態に準備
- 【雇用創出等のための地方交付税を増額】 1兆円
→実情に応じ、地方が自主的に雇用創出事業等を実施
- 【住宅減税など減税措置】 1兆円
- 【銀行への公的資金の注入枠の大幅拡大】 10兆円
→金融機能強化法成立を受け、新たに10兆円追加(総額12兆円)。
- 【政策金融の「危機対応業務」の発動と拡充】 3兆円
→資金繰りが悪化している中小企業等に政策投資銀行等を通じて資金支援、短期約束手形の買取りスキームの新設など

けんやの心に残る言葉



「命もいらず、名もいらず、官位も金もいらぬ人は、仕末に困るもの也。此の仕末に困る人ならでは、艱難(かんなん)を共にして國家の大業は成し得られぬなり。…」

この引用文は、西郷隆盛を慕う庄内鶴岡藩(現在の山形県鶴岡市)の藩士たちが、自らの戒めとするために、西郷がつぶやいた言葉をメモし、後に纏めたとされる『西郷南洲遺訓』の第30か条の一節です。江戸幕府を倒し明治維新に託した西郷の目的、それは「万民を救う」事でした。維新成立後、豊饒な暮らしに走る他の同土と異なり、貧しい農民と同じ粗末な暮らしに徹し、西南戦争決起のシンボルとなった西郷。この一文には彼の寛大で強い意志が正に表れているといえます。

秋葉けんやと語る会 ～ 国政報告会 ～

泉区

日時 1月26日(月) 19時～20時頃
場所 将監西コミュニティセンター
(泉区将監13-20-1)

若林区

日時 1月31日(土) 18時～19時頃
場所 連坊コミュニティセンター
(若林区連坊1-7-15)

宮城野区

日時 1月30日(金) 19時～20時頃
場所 福室市民センター(宮城野区福室5-9-36)
☆お近くの会場へお気軽にお越し下さい。

お掃除ボランティア・募集中!

今年で5年目を迎えるサポーターズ掃除の会!
毎月第二日曜日の朝、泉区上谷川の環状線沿いの歩道のゴミ拾いを行っています。
是非、秋葉代議士と一緒に掃除をしてみませんか?
多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

日時 第二日曜日
午前8時から9時まで
場所 秋葉けんや仙台事務所
持ち物 ゴミ袋、軍手

お問い合わせは、
秋葉けんや仙台事務所まで!



～積極的な議員外交を展開!日本の国際貢献を実現!～



12月13～14日においてベトナムのハノイで開催された「人口と開発に関するアジア議員フォーラム(AFPPD)大会」に、人口と開発に関する日本国会議員連盟のメンバーとして出席した秋葉代議士!今大会のテーマである「気候変動と食料安全保障」について人口問題の視点から、出席したアジア各国の国会議員と積極的に意見を交わしました。



国会見学受付中

政治家が、その選挙区内の人に年賀状等あるいは、公職選挙法で禁じられています

年賀状の禁止

カンパのお願い
切手やハガキをカンパして頂ければ幸いです

ボランティア募集
郵便物の発送作業や県政報告会等でお手伝い
・街頭演説の時の会報配り



事務所のご案内

松下政経塾出身、合い言葉は、国政にけんや!